



柳沢 浩之 (清風クラブ)

学校給食・観光振興・高齡者対策について

給食室の運営について

問 給食調理員補充と給食室の暑い環境の現状と対策は。

答 正規調理員は、学校給食のあり方を含め方向性を出さなくてはならない時期にきています。暑さ対策は、平成二十七年度、二十八年度の予定で各学校のエアコン設置に合わせ給食室についても適正な設置を検討します。

問 県教委等からのサラダ専用冷蔵庫やドライ方式の指導について、今後の対応は。

答 サラダ専用冷蔵庫は、要望のあった三校を予算化しました。ドライ方式は、学校給食のあり方と併せて検討して参ります。

問 給食室の調理機器や施設の老朽化の現状と対策は。

答 衛生面や安全面で問題が生じる場合、早急に修繕・機器や器具の入替を行っています。



給食室の風景

問 自校方式、センター方式には、長所短所があるので、現状や関係者の意見を考慮し検討する必要があると考えています。

答 学校給食のあり方に関する事業計画については、学校給食は、とても大切であると思います。現場の課題については、関係者として協力し、子どもたちの健やかな成長を最優先に取り組んでいきます。その他、二項目について質問しました。

問 学校給食のあり方に関する事業計画については、

議会改革特別委員会を設置

平成二十三年第三回定例会において、正副議長をオブザーバーに各会派代表者七名で構成する議会改革検討委員会を設置して議会改革を進めてきました。この間、一般質問の一問一答制の導入、議員研修会等に取り組んできました。

特別委員会としての調査結果や成果等につきましては、中間報告できる状況であれば、随時、本会議で報告いたしますが、最終報告は、平成二十七年第一回定例会で行う予定であります。

今定例会では、更なる議員としての資質の向上、開かれた議会を目指し取り組むことを目的に、議会改革特別委員会を設置しました。期間は、六月十三日から調査終了(現在の任期中)までになります。期間中は、積極的に調査・研究を進めていきます。

調査・研究項目

- 議員定数等に関すること
- 議会基本条例の制定について
- 議案に対する賛否の公表について
- 議会報告会の開催について
- 映像配信について
- その他議会改革に関する調査・研究について

議会改革特別委員会構成

委員長	土屋 弘	副委員長	田中 伸一
委員	櫻井 ひろ江	吉岡 登	今井 敏博
	吉岡 完司	武者 葉子	上原 富士雄
	川崎 文雄	大野 貞義	中島 徳造
オブザーバー	(議長)伊藤 清	(副議長)柳沢 吉保	